

(こども版) としょかんだより No.298

2009年

3月号

# わくわく本だな

富山市立図書館

## 今月のおすすめ



= 1・2年  
= 3・4年  
= 5・6年

- あたらしくはいった本の中から、おすすめの本をしょうかいします -

### 「かさの女王さま」 (えほん)

シリム・イム・ブリッジズ / 作 セーラー出版



かさづくりの村では、かさにいちばんじょうずな花とチョウをかいた人がその年の「かさの女王さま」にえらばれます。小さなヌットもお母さんに絵のかきかたをおしえてもらいました。ところが、ヌットのかいた絵には、花もチョウもえがかれていませんでした。

### 「はなよめさん」 楠 章子 / 作 ポプラ社

ゆらの大すきな、まいおねえちゃんがおよめに行きます。はなよめいしょうは、しろむくというまっ白なきもので、おばあちゃんがおよめにくるときにも きていたそうです。ゆきみたいに白くって、ぴかぴかしてとってもきれいです。



### 「ありのフェルダ」 オンドジェイ・セコラ / 作 福音館書店



ありのフェルダは、手先がきょうなので、どんなものでも自分で作ることができます。ある日フェルダは、てんとう虫の女の子ベルシカに、馬車をプレゼントしようと思いつきました。馬車をひっぱるのは、バッタです。ベルシカは、プレゼントを気に入ってくれるでしょうか。

# あたらしくはいった本

えほん

## 「エゾオオカミ物語」

あべ 弘士 / 作 講談社



さむい冬の夜、フクロウおじさんがモモンガたちに、むかし話をきかせていました。今はぜつめつしたエゾオオカミの話です。

「北海道にはたくさんのオオカミがすんでいたのじゃ。オオカミは、頭がよくて、家族おもいの生き物だったのじゃよ。」

ものがたり



## 「ひらけ！なんきんまめ」

竹下 文子 / 作 小峰書店



あすかちゃんとケンカをした日、ぼくはおつかいのおつりで、なんきんまめをかいました。まめうりのおばあさんが、まめをかうといいことがあると言ってたのに、ぼくは知らない町でまいごになってしまいます。ちっともいいことなんてありません。

## このおはなし な～んだ？

おはなしの<sup>だいめい</sup>題名あてクイズ



むかし、こねこが、ねずみの国をさがしにでかけました。あおい目をした、こねこです。ねずみの国をみつけたら、もうおなかをすかせることはないでしょう。たびのとちゅうで、であった きいろい目のねこたちは、こねこのあおい目をからかいます。こねこは気にしないで、ねずみの国をさがすことにしました。



(こたえは、さいごのページにのってます)

## ものがたり

### 「かりんちゃんとおひなさま」

なかがわ ちひろ / 作 偕成社



かりんはみんなが持っているようなすてきなおひなさまをほしいと思っていました。そんなとき、ひいおばあちゃんが古いけれども、りっぱなおひなさまを送ってくれました。かりんはとてもうれしくなって、三人官女に名前をつけます。その夜、キッチンから小さな声が聞こえてきました。かりんが、そっとのぞくとひな人形たちが動いているのです。

### 「三つ穴山へ、秘密の探検」

ペール・オーロフ・エンクイスト / 作 あすなる書房



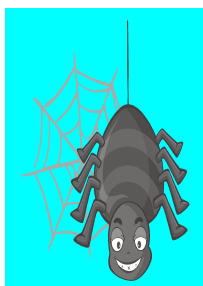
おじいちゃんは、標高1000メートルの<三つ穴山>に登る計画をたてました。メンバーは、おじいちゃんと四人のまごと犬のミーシャです。最初に、一つめの洞くつに食料を運び、ベースキャンプを作りました。みんなで一休みしていると、むこうから1頭の大きなクマがこちらに歩いてきたではありませんか。

### 「雨ふる本屋」 日向 理恵子 / 作 童心社

ある雨の日、ルウ子はふしぎな本屋にまよいこみました。店の中では、おだやかな雨がずっと降りつづけ、本はビニールで出来ています。この店の主人は、なんとドードー鳥でした。ドードー鳥は、《物語の種》というものを集めて本を作っていたのです。



## ちしきの本



### 「100の知識 昆虫とクモ」

スティーブ・パーカー / 作 文研出版

セミの中には、土の中で17年も幼虫としてくらすものがあります。また、タランチュラという大きなクモは、ネズミや小さな鳥もつかまえて食べることがあります。他にも昆虫とクモについてのマメ知識が、100個もしょうかいしてあります。

名作をよもう！

## 今月の1さつ

「青葉学園 右向け、左！」 吉本 直志郎 / 作 ポプラ社

昭和28年、広島「青葉学園」には、戦争で親と別れた子どもたちがくらしていました。ある日、みんなで育てたブタを売って、ほしいものを買うことになりました。男の子たちは、野球のユニフォームを買おうとはりきります。けれども、女の子はみんなで使えるものがないといます。とうとう、全員で投票して決めることになりました。



## つくってみよう！

第10回

ボタンのえんぴつたてをつくってみよう！

用意するもの：かみねんど・空きビン・ボタン・ボンド・絵の具  
作り方

空きビンのまわりに、かみねんどをつける。  
ねんどがやわらかいうちに、ボタンをうめこみ、ボンドをぬる。  
かわいたらできあがり！



ねんどに色をつけたいときは、さいしょにねんどと絵の具を  
まぜてから、形をつくるとうまくできるよ。



ボタンだけじゃなく、ビーズや貝がらをつけてもきれいだよ。

「こども工作大集合」ブティック社 より



## 《クイズのこたえ》

「あおい目のこねこ」

(エゴン・マチャーセン / 作 福音館書店)

いつも明るく前向きなこねこは、大きなあおい目がとくちょうです。

< 編集・発行 >

富山市立図書館

富山市丸の内1丁目4-50

電話 076-432-7272

